

平成 27 年度
日本駆け込み寺事業報告書
【平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月】

平成 28 年 3 月
公益社団法人日本駆け込み寺

目次

I. 法人の概要	1
1. 設立年月日	1
2. 定款に定める目的	1
3. 定款に定める事業内容	1
4. 所管官庁に関する事項	1
5. 会員の状況	1
6. 主たる事務所・支部の状況	1
7. 役員等に関する事項	2
8. 職員に関する事項	2
9. 許認可に関する事項	2
II. 事業の状況	2
1. 事業の実施状況	2
2. 重要な契約に関する事項	7
3. 役員会等に関する事項	8
III. 法人の課題	8
IV. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実	8

I. 法人の概要

1. 設立年月日

平成24年11月1日

2. 定款に定める目的

当社団法人は、国の内外を問わず、悲しむ人たちを元気にし、不安な人に希望を、孤独な人に愛を伝え、障害ある人の人生を応援するため、人権擁護の推進、人心の安定と社会秩序の健全化、家族問題の調査啓発、災害復興支援等の活動を通じて、精神的な安寧によってより良い社会生活を営めるような助言や支援を行うことを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 対面・電話・手紙・Eメール等による相談
- (2) 相談者の問題改善につながる提案・支援
- (3) 講演会・研修会等の啓蒙活動
- (4) 被災者・被害者及び加害者の支援プロジェクト
- (5) 会員・ボランティアの募集
- (6) 会報・機関誌の発行
- (7) 地方支所の運営
- (8) 前各号の事業に付帯する事業
- (9) その他当法人の目的を達成するために必要な事業

4. 所管官庁に関する事項

所管官庁は内閣府である。

5. 会員の状況

種 類	当 期 末	前期末比増減※
賛 助 会 員	125 名	±0
法 人 会 員	6 社	-1
正 会 員	6 名	±0
合 計	137 名	-1

※平成27年3月末との比較

6. 主たる事務所・支部の状況

主たる事務所：東京都新宿区歌舞伎町2丁目42番3号 林ビル1階

仙 台 支 部：宮城県仙台市国分町3丁目6番12号 佐正第二ビル3階

7. 役員等に関する事項

役職	氏名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職
代表理事	玄 秀盛	常勤	公益社団法人日本駆け込み寺代表
理事	日下 公人	非常勤	評論家、日本財団特別顧問
理事	中村 克夫	非常勤	日本大学理事、陽光株式会社取締役社長
理事	新田 勇	非常勤	元大阪府警本部長、元在スリランカ特命全権大使
理事	宮崎 正	非常勤	日本財団アドバイザー、元共同通信社東京支社長
理事	矢田 次男	非常勤	弁護士、元東京地検特捜部検事
理事	山田 高廣	非常勤	公益財団法人モーターボート競走保安協会理事長
監事	大内 隆美	非常勤	構想日本政策スタッフ
監事	高野 角司	非常勤	税理士法人高野総合会計事務所総括代表

8. 職員に関する事項

職員数		前期末比増減 ※1	平均勤続年数 ※2
男性	6名	±0	41.2ヶ月
女性	4名	±0	32.1ヶ月
合計または平均	10名	±0	36.7ヶ月

※1 平成27年3月末との比較

※2 平成24年11月1日(公益社団法人登記時)より起算

9. 許認可に関する事項

該当する事項なし

II. 事業の状況

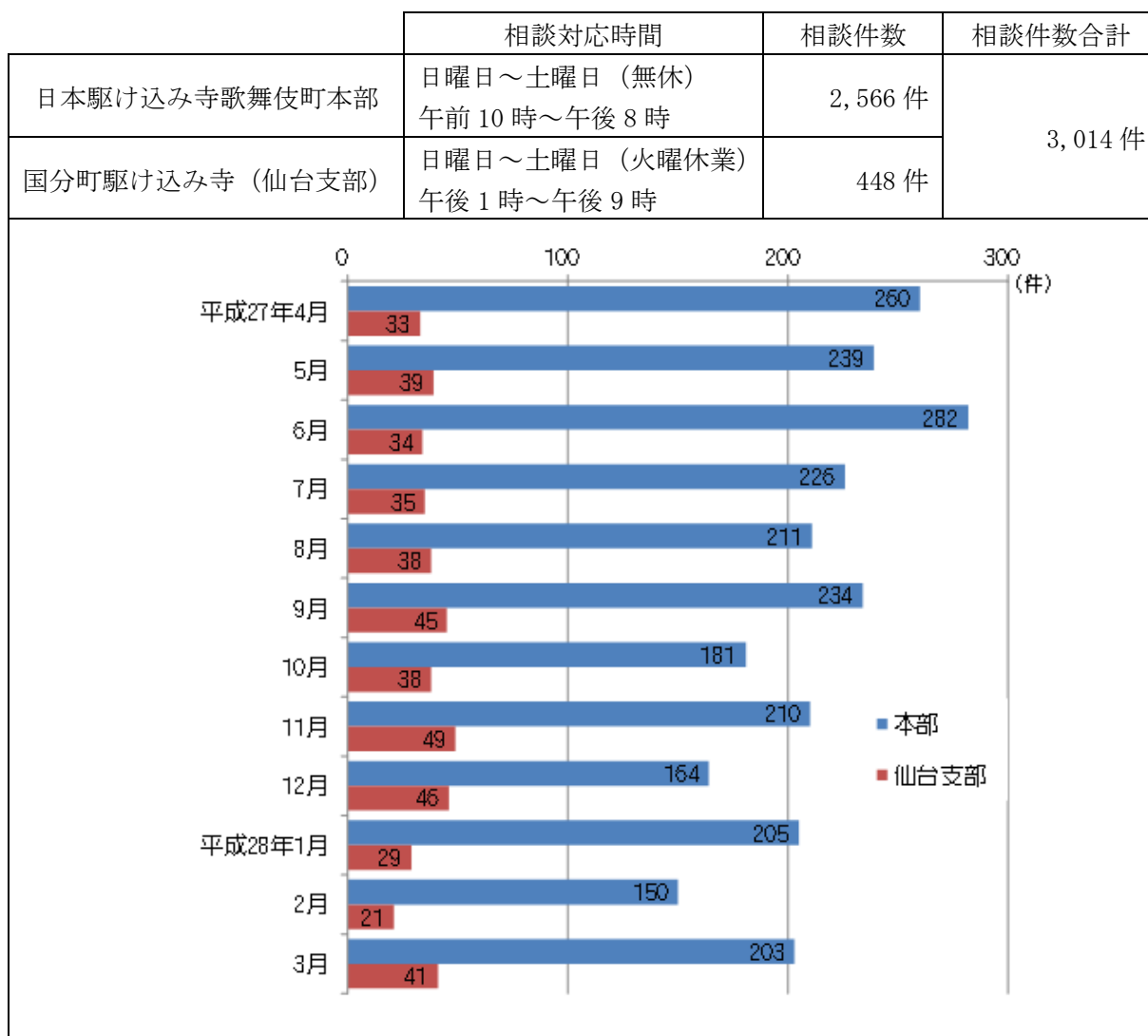
1. 事業の実施状況

(1) 対面・電話・手紙・Eメール等による相談

さまざまな問題を抱えて人生の中で立ち止まっている人のための「駆け込み寺」として、相談業務を実施した。すべての相談員は常にスキルアップを心がけ、情報を共有し、駆け込み寺の根幹を成す相談業務の質の向上を目指している。

また、相談対応時間外でも、相談者の状況により臨機応変に対応している。

平成27年4月から平成28年3月の相談件数及びその内容は次頁のとおり。



(2) 相談者の問題改善につながる提案・支援

① スカイプ、メールによる相談業務

電話や面談以外にスカイプやメールを活用した相談業務を行なっている。相談受付体制の多様化を図ることにより、遠隔地のため駆け込み寺への来訪が困難な方や、耳の不自由な方等のご相談にも対応が可能。また、連絡所に寄せられた相談も本部や近隣の連絡所と連携し支援や解決にあたっている。

② 相談員の育成

ボランティア相談員を希望する人を対象に、相談員育成の研修を実施している。

③ 無料法律相談

毎月1回、青葉総合法律事務所の山本雄一朗弁護士による法律無料相談を実施している。

④ ホームページやSNSを活用した情報提供活動

媒体	内容
ホームページ http://nippon-kakekomidera.jp/	<ul style="list-style-type: none"> ・活動、相談、支援、ボランティア等の情報 ・寄付窓口、会員申込・会費支払窓口、無料法律相談案内の情報 ・事例・相談レポート ・玄秀盛の言葉、動画、書籍、講演等の情報 ・お悩みWOMANプロジェクトの案内 ・CANPAN ブログ案内 ・Facebook の情報 等
メールマガジン	会員向け：日本駆け込み寺通信 ボランティア向け：駆け込み寺ボランティア通信 ボランティア向け：日本駆け込み寺女性スタッフからのお知らせ
Facebook	日本駆け込み寺活動報告・相談案内 等
Twitter https://twitter.com/#!/shiganhei1968	

(3) 講演会・研修会等の啓発活動

講演会、メディア出演等の啓発・広報活動は以下の通り。

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

日付	媒体	媒体名	内容
2015.04.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！「繰り返される”犯罪“」
2015.04.11	セミナー	日本駆け込み寺仙台支部 (国分町駆け込み寺)	玄秀盛セミナー 「なぜ日本駆け込み寺は、マスコミに取材され続けているのか？」
2015.04.17	新聞	毎日新聞 (特集ワイド)	「変わる歌舞伎町」 (インタビュー部分)
2015.04.23	フォーラム	構想日本 J.I.フォーラム	「暴力・虐待」とどう向き合うか ゲストスピーカー
2015.04.29	講話	こころ☆からだそして子育て 応援プロジェクト	「玄さんとありのままをおしゃべりしませんか」
2015.05.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！「角成らず、過去為らず」
2015.05.10	講演会	栗原市市民活動支援センター	「たった一人のあなたを救う」
2015.05.14	テレビ	TBS テレビ 「白熱ライブビビット」	ゲストコメンテーター
2015.05.15	講話	株式会社ファンケル	社会貢献についての講話 (社会貢献室)
2015.05.19	ラジオ	エフエムたいはく	鈴木はるみの “ソーシャルで行こう” 「ひきこもりから社会復帰への極意」
2015.05.24	週刊誌	サンデー毎日	「歌舞伎町に出現した社会復帰の実験酒場」
2015.05.25	テレビ	TBS テレビ 「白熱ライブビビット」	ゲストコメンテーター 特集：売春
2015.05.30	新聞	朝日新聞 (東京版)	「あいつに誓った償いの人助け」
2015.06.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！「軍配挙げず」
2015.06.01	テレビ	TBS テレビ 「白熱ライブビビット」	ゲストコメンテーター 特集：詐欺
2015.06.01	機関誌	フィランソロピー No.368	「たった一人を救うために俺がまず動く」
2015.06.03	新聞	東京新聞 (都心版)	「やさしく包む「駆け込み餃子」」
2015.06.09	ラジオ	文化放送「くにまるジャパン」	「出所者支援居酒屋を始めるまで」
2015.06.15	テレビ	TBS テレビ 「白熱ライブビビット」	ゲストコメンテーター 特集：ひきこもり

日付	媒体	媒体名	内容
2015.06.18	新聞	朝日新聞（夕刊）	「出所者再起 包み込む店」
2015.06.20	講演会	大洲・喜多更生保護女性会	「どんな過去でもやり直しはきく」
2015.06.21	講話	兵庫サポートセンター	日本駆け込み寺のこれから
2015.06.25	ラジオ	J-WAVE TOKYO MORNING RADIO	日本駆け込み寺の活動と未来のビジョン
2015.06.27	講演会	玄秀盛講演会実行委員会	新宿歌舞伎町から清水に贈るメッセージ 「たった一人のあなたを救う」
2015.07.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！「還暦前夜」
2015.07.04	シンポジウム	京丹後市シンポジウム	たった一人のために～生きることを支援する～ 講演・パネリスト
2015.07.06	テレビ	テレビ朝日 「ビートたけしのTVタックル」	少年法改正、選挙権18歳引下げに関する討論会 ゲストコメンテーター
2015.07.06	ラジオ	NHK ラジオ第一	出所者支援居酒屋『新宿駆け込み餃子』
2015.07.09	ブログ	村上信夫オフィシャルブログ	『新宿駆け込み餃子』
2015.07.10	シンポジウム	自殺のない社会づくり 市区町村会総会	講演「たった一人のあなたを救う」
2015.07.12	新聞	読売新聞	「顔 新宿歌舞伎町に出所者が働く居酒屋を開店した玄秀盛さん」
2015.07.14	ブログ	鎌田實公式ブログ「八ヶ岳山麓日記」	「新宿駆け込み餃子」
2015.07.15	機関誌	日本更生保護協会	読みもの「どんな過去でもやり直しはきく～ 刑務所出所者等の社会復帰支援居酒屋～」
2015.07.17	新聞	朝日新聞 教育面	「携帯依存、親は知らない危険」
2015.07.17	テレビ	テレビ朝日 「スーパーJチャンネル」	出所者支援居酒屋『新宿駆け込み餃子』
2015.07.26	ラジオ	文化放送 「日曜はがんばらない」	出所者支援居酒屋『新宿駆け込み餃子』
2015.07.29	ラジオ	MBS 毎日放送「VOICE」	玄秀盛出演 『新宿駆け込み餃子』
2015.08.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！「一人との会話」
2015.08.13	WEB	産経ニュース web 版	「夏休みの夜に巣食う性被害」 インタビュー記事 掲載
2015.08.18	書籍	「新市民伝（NPOを担う人々）」辻陽明＋新市民伝制作プロジェクト	玄秀盛の活動掲載 「歌舞伎町で『駆け込み寺』続ける」
2015.09.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！「矢を放て」
2015.09.11	広報誌	「とめ市民活動プラザニュース」宮城県登米市	国分町駆け込み寺「復興支援セミナー」 記事掲載
2015.09.12	ラジオ	法務省矯正局教材 （刑務所内ラジオ）	（第575回）「生きる知恵・生きる知識」
2015.09.29	ラジオ	ラジオ日本（毎週火曜日 24：30～25：00）	「玄秀盛の駆け込み RADIO」開始
2015.10.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！「『逆さま』が日常化する」
2015.10.01	WEB	日経 ON LINE	「元受刑者が働く居酒屋を開店したワケ」
2015.11.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！「北北西へ！」
2015.11.01	機関誌	「人権のひろば」（公益財団法人 人権擁護協力会）	インタビュー「たった一人のあなたを救う」
2015.11.05	テレビ	日本テレビ「news every」	「出所者支援居酒屋 新宿駆け込み餃子」
2015.11.24	テレビ	札幌テレビ「どさんこワイド179」	「出所者支援居酒屋 新宿駆け込み餃子」
2015.11.25	テレビ	読売テレビ「かんさい情報ten」	「出所者支援居酒屋 新宿駆け込み餃子」
2015.12.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！「知恵とクラウド」
2015.12.01	機関誌	「のぞみ」 公益社団法人仙台青年会議所	対談「理事長対談 金ヶ崎政伸氏×玄秀盛」 ～幸せを実感できる仙台に向かって～

日付	媒体	媒体名	内容
2015.12.03	講演	京丹後市職員研修会	「対話力向上研修」
2016.01.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！「コンプライアンスの原点」
2016.01.02	ネットニュース	THE HUFFINGTON POST	・「新宿駆け込み餃子」罪を犯した人に、再起のための居場所を ・「新宿駆け込み餃子」プロデュースの玄秀盛さん 出所者に「人生の駅づくりをやりたい」
2016.01.12	新聞	朝日新聞	「働く 罪重ねないため 広がる出所者の雇用」
2016.01.13	講演	仙台市立郡山中学校（2学年）	「あなたにYell」
2016.01.15	新聞	大崎タイムス	知ってほしい駆け込み寺 栗原市で出張相談 中島仙台支部長がアピール
2016.01.15	新聞	河北新報	宮城県共同募金会「みやぎチャレンジプロジェクト」に駆け込み寺仙台支部が参加
2016.01.15	会報	TLC member's	公益社団法人日本駆け込み寺突撃体験記
2016.01.19	週刊誌	週刊女性	玄秀盛インタビュー 「（元）受刑者を支援していた菅原文太さん 生前遺した“仁義ある”贈り物」
2016.01.21	ブログ	けもの道をいこう	新宿駆け込み餃子【前編】相談のプロが支える出所者支援居酒屋
2016.01.22	ブログ	けもの道をいこう	新宿駆け込み餃子【後編】「餃子」と「火消し隊」に込められた想い
2016.01.23	ブログ	けもの道をいこう	「出所したら、住所がなかった」駆け込み餃子：元受刑者・尾田さんのリアル
2016.01.24	ブログ	けもの道をいこう	「加害者支援が被害者支援につながる」駆け込み餃子：発案者・玄秀盛
2016.02.01	月刊誌	月刊「MOKU」	・世相を斬る！「守りは最大の攻撃なり」 ・特集：ゼロからの一歩「生き直したい！」 ・友への「償い」、そして「救われ」
2016.02.20	月刊誌	「青春と読書」March2016	鎌田實「曇り、ときどき輝いて生きる」 新宿歌舞伎町の「再チャレンジ請負人」
2016.02.28	ラジオ	文化放送 「日曜はがんばらない」	刑務所出所者支援について 玄秀盛ゲスト出演
2016.02.29	テレビ	テレビ朝日「TVタックル」	刑務所出所者居酒屋「酒肴蔵 京丹後屋」
2016.03.01	月刊誌	月刊「MOKU」	世相を斬る！ 「気をつけなさい、それはいつか……」
2016.03.19	講演	NPO 法人宮城更生保護社会活動支援センター	創立記念講演「たった一人のあなたを救う」

(4) 被災者・被害者及び加害者の支援プロジェクト

① 駆け込み寺仙台支部運営

➤ 相談業務

仙台市青葉区国分町において、悩みや問題を抱えている方の相談業務を行なっている。また、東日本大震災の復興支援活動の一環として、被災地の集会場等において被災者の問題の解決や悩みの軽減を目的に相談業務を行なう「出張駆け込み寺」を実施した。

➤ 講演会やセミナーの実施

日本駆け込み寺の活動と仙台支部の認知度向上のため、講演会やミニセミナーを実施している。

② 刑務所出所者の再犯防止と自立支援

➤ 自立準備ホームの設置

出所者の再犯防止と社会復帰を目的として、平成26年10月東京保護観察所に「自

立準備ホーム」の登録を行なった。生活指導や就労支援、行政につなぐ支援等を行なう他、必要に応じて薬や金銭の管理等も行なっている。

③ 会員、ボランティアの募集

ホームページ、パンフレット等で、会員やボランティアの募集を行なっている。
ボランティア登録者数は本部が389名、仙台支部が70名である。

（平成28年3月末現在）

(5) 会報・機関誌の発行

会員やボランティアに向けてメールマガジンを発行している。

- 会 員 向 け：日本駆け込み寺通信
- ボランティア向け：駆け込み寺ボランティア通信
- ボランティア向け：日本駆け込み寺女性スタッフからのお知らせ

(6) 支部の運営

6 ページ II-1-(4)-①駆け込み寺仙台支部運営 参照

(7) 前各号の事業に付帯する事業

① 駆け込み寺連絡所の開設

・平成28年3月末現在 連絡所は19箇所。運営が困難になり閉鎖せざるを得ないケースもあり昨年より減少している。

近畿地区では兵庫サポートセンター（兵庫県三木市）、奈良連絡所、大阪連絡所が連携し、講演会の企画運営をはじめ、地域に特化した支援活動を実施しており、連絡所の質の向上を図っている。

② ボランティアによる活動

・パトロール隊、ボランティア集会、清掃活動 等

(8) その他当法人の目的を達成するために必要な事業

① 募金箱およびパンフレットの設置

平成28年3月末現在 本部148箇所、仙台支部30箇所、計178箇所の設置。

2. 重要な契約に関する事項

(1) 助成契約

契約相手方：公益財団法人日本財団

助成金額：62,060,000円

契約期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日

契約の概要：DVや家庭内暴力等に悩む社会的弱者に対する相談・支援活動

(2) 助成契約

契約相手方：公益財団法人 地域創造基金さなぶり

「地福寺出開帳両国回向院 復幸支縁基金」

助成金額：500,000円

契約期間：平成27年4月1日～平成27年12月31日

契約の概要：復興支援セミナー「大切な人のSOSに気づくためのヒント」

3. 役員会等に関する事項

役員会等	開催年月日	議事事項
理事会	平成27年5月20日	第1号議案:公益社団法人日本駆け込み寺 平成25年度事業報告書承認の件 第2号議案:公益社団法人日本駆け込み寺 平成25年度決算書承認の件 第3号議案:書面決議による定時社員総会承認の件 その他報告事項
理事会	平成27年6月3日	第1号議案:公益社団法人日本駆け込み寺代表理事選出の件
社員総会	平成26年6月3日	第1号議案:公益社団法人日本駆け込み寺 平成26年度事業報告承認の件 第2号議案:公益社団法人日本駆け込み寺 平成26年度決算書類承認の件 第3号議案:公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（日下公人） 第4号議案:公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（玄秀盛） 第5号議案:公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（中村克夫） 第6号議案:公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（新田勇） 第7号議案:公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（宮崎正） 第8号議案:公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（矢田次男） 第9号議案:公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（山田高廣） 第10号議案:公益社団法人日本駆け込み寺監事選任の件（大内隆美） 第11号議案:公益社団法人日本駆け込み寺監事選任の件（高野角司）
理事会	平成27年3月15日	第1号議案:平成28年度 収支予算書承認の件 第2号議案:平成28年度 事業計画書承認の件 第3号議案:平成28年度日本財団との助成締結承認の件 その他報告事項

4. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状態

単位：千円

事業年度	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
前期繰越収支差額	28,282	12,289	27,176	45,786
当期収入合計	5,825	68,823	70,788	73,592
当期支出合計	21,818	53,936	52,177	56,916
当期収支差額	-15,993	14,887	18,611	16,677
次期繰越収支差額	12,289	27,176	45,786	62,463
資産合計	15,095	29,524	48,615	67,423
負債合計	2,806	2,348	2,829	4,960
正味財産	12,289	27,176	45,786	62,463

Ⅲ. 法人の課題

自主財源による運営を目指しているが、現状は日本財団からの助成金が主な収入である。運営資金の確保や収益の増大を図るため、今後は以下の事業の拡大が課題である。

- 収益事業（セミナー・研修・ファンドレイズ等）
- 会員募集活動
- 寄付、募金活動 等

Ⅳ. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当する事項なし

以上